

## 安全データシート

## 1. 化学品及び会社情報

製品名	水性ニューホンデン #112 ブラック			
整理番号	335800-003			
作成日	2016/04/26	1版		
改訂日	2020/01/29	3版		
会社情報	会社：	大阪塗料工業株式会社		
	住所：	大阪府大阪市城東区古市3丁目4番20号		
	担当部門：	技術課	担当者：	上山 敬弘
	電話番号：	06-6934-3271	F A X 番号：	06-6934-3250
	緊急時の電話番号：	06-6934-3271		
推奨用途および使用上の制限	木部用塗料、その他			

## 2. 危険有害性の要約

## 【GHS分類】

## 物理化学的危険性

分類基準に該当しない。

## 健康に対する有害性

急性毒性（経口）	： 区分外
急性毒性（経皮）	： 区分外
急性毒性（吸入：気体）	： 分類できない
急性毒性（吸入：蒸気）	： 区分外
急性毒性（吸入：粉塵ミスト）	： 区分外
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	： 区分外
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	： 区分外
呼吸器感作性	： 区分外
皮膚感作性	： 区分外
生殖細胞変異原性	： 区分外
発がん性	： 区分2
生殖毒性	： 区分1
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	： 区分外
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	： 区分2(肺)
吸引性呼吸器有害性	： 区分外

## 環境に対する有害性

水生環境有害性（急性）	： 区分3
水生環境有害性（長期間）	： 区分外
オゾン層への有害性	： 分類できない

## 【GHSラベル要素】

絵表示



注意喚起語	： 危険
危険有害性情報	： 発がんのおそれの疑い
	： 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

：長期にわたる、又は反復ばく露による臓器(肺)の障害のおそれ  
 ：水生生物に有害

注意書き

- 予防策 : 使用前に取扱説明書を入手すること。  
 : 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。  
 : 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと  
 : 環境への放出を避けること。  
 : 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。  
 応急処置 : 気分が悪い時は、医師の診断/手当てを受けること。  
 : ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診断/手当てを受けること。  
 保管 : 施錠して保管すること。  
 廃棄 : 内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。

最重要危険有害性及び影響／特定の危険有害性  
 情報なし

3. 組成及び成分情報

単一化合物・混合物の区別

：混合物

化学名	含有率(%)	CAS 番号	官報公示整理番号		化管法
			化審法	労安法	
二酸化珪素(アモルファスシリカ)	0.1-1	7631-86-9	対象外	対象外	対象外
ヒグメントフラック7(カーボンフラック)	1-5	1333-86-4	5-3328, 5-5222	対象外	対象外
N-メチル-2-ピロリドン	0.1-1	872-50-4	5-113	13304	対象外

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 情報なし  
 皮膚に付着した場合 : 情報なし  
 眼に入った場合 : 情報なし  
 飲み込んだ場合 : 情報なし

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類  
 使ってはならない消火剤 : 情報なし  
 特有の危険有害性 : 情報なし  
 消火方法 : 危険でなければ火災区域から容器を移動する。  
 : 容器が熱に晒されているときは、移動しない。  
 : 安全に対処できるならば着火源を除去すること。  
 消火を行う者の保護 : 情報なし

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置 : 全ての着火源を取り除く。  
 : 直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。  
 : 関係者以外の立入りを禁止する。  
 : 密閉された場所に立入る前に換気する。  
 環境に対する注意事項 : 情報なし

- 回収・中和、封じ込み及び浄化の方法・機材 : 不活性材料（例えば、乾燥砂又は土等）で流出物を吸収して、化学品廃棄容器に入れる。
- : 危険でなければ漏れを止める。
- 二次災害の防止策 : すべての発火源を速やかに取除く（近傍での喫煙、火花や火炎の禁止）。
- : 排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い : 消防法の規制に従う。
- : 『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の局所排気、全体換気を行う。
- : 炎や高温のものから遠ざけること。
- 保管 : 消防法の規制に従う。
- : 施錠して保管すること。

## 8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度／許容濃度

化学名	管理濃度 (ppm)	管理濃度 (mg/m <sup>3</sup> )	産業衛生学会 (ppm)	ACGIH:TWA (ppm)
二酸化珪素(アモルファスシカ)	-	-	-	-
ピグメントブラック7(カーボンブラック)	-	-	-	-
N-メチル-2-ピロリドン	-	-	1	-

- 設備対策 : この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には、適切な洗眼器と安全シャワーを設置すること。

保護具

- 呼吸器の保護具 : 適切な呼吸器保護具を着用すること。
- 手の保護具 : 適切な保護手袋を着用すること。
- 眼の保護具 : 適切な眼の保護具を着用すること。
- 皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣を着用すること。

- 適切な衛生対策 : 情報なし

## 9. 物理的及び化学的性質

- 物理的状态 : 液体
- 色 : 製品名に記載
- 臭い : 無臭
- pH : 8-9
- 引火点 : 該当なし
- 比重（相対密度） : 1.03
- 溶解度 : 水に混和する

## 10. 安定性及び反応性

- 安定性 : 法規制に従った保管及び取扱いにおいては安定と考えられる。
- 反応性 : 情報なし
- 避けるべき条件 : 情報なし
- 混触危険物質 : 情報なし
- 危険有害な分解生成物 : 情報なし

## 11. 有害性情報

- 急性毒性（経口）  
情報なし

急性毒性（経皮）

情報なし

急性毒性（気体）

情報なし

急性毒性（蒸気）

情報なし

急性毒性（粉塵ミスト）

情報なし

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

情報なし

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

情報なし

呼吸器感作性

情報なし

皮膚感作性

情報なし

生殖細胞変異原性

情報なし

発がん性

ピグメントブラック7(カーボンブラック) : 区分2

生殖毒性

N-メチル-2-ピロリドン : 区分1B

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

情報なし

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

情報なし

吸引性呼吸器有害性

情報なし

## 1 2. 環境影響情報

水生環境有害性（急性）

情報なし

水生環境有害性（長期間）

情報なし

オゾン層への有害性

情報なし

生態毒性・魚毒性 : 情報なし

生態毒性・無脊椎動物毒性 : 情報なし

生態毒性・藻類毒性 : 情報なし

残留性・分解性 : 情報なし

生体蓄積性 : 情報なし

土壤中の移動性 : 情報なし

## 1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 関連法規ならびに地方自治体の基準に従い廃棄すること。  
 : 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。  
 : 焼却処理をする場合には、引火性物質を含むので注意して行う。

汚染容器及び包装 : 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後、廃棄物処理法及び関連法規ならびに地方自治体の基準に従い処理する。

#### 1 4. 輸送上の注意

国連番号 : 情報なし  
 品名（国連輸送名） : 情報なし  
 国連分類 : 情報なし  
 容器等級 : 情報なし  
 指針番号 : 情報なし  
 海洋汚染物質 : 非該当  
 MARPOL 73/78 付属書II及び  
 IBCコードによるばら積み輸送さ  
 れる液体物質 : 非該当

#### 1 5. 適用法令

消防法 : 非危険物  
 化学物質把握管理促進法 : 非該当  
 毒劇物取締法 : 非該当  
 労働安全衛生法  
     第57条の2 通知対象物 : 二酸化珪素(アモルファスシリカ)、ヒグメントフラック7(カーボンフラック)、N-メチル-2-ピロリ  
     第57条 名称表示物質 : 二酸化珪素(アモルファスシリカ)、ヒグメントフラック7(カーボンフラック)  
 化審法 : 非該当  
 海洋汚染防止法 : 非該当  
 有機溶剤中毒予防規則 : 非該当  
 特定化学物質障害予防規則 : 非該当  
 労基法（疾病化学物質（施行規  
 則別表第1の2第4号）） : 非該当  
 大気汚染防止法(特定物質（法第  
 17条第1項、政令第10条）） : 非該当  
 大気汚染防止法(有害大気汚染物  
 質 優先取組物質) : 非該当

#### 1 6. その他の情報

この「安全データシート」は、当社の製品を適正にご使用頂くために必要で、注意しなければならない事項を簡潔にまとめたもので、通常の使用を対象としたものです。

本製品の使用方法については、この「安全データシート」をご参照の上、使用者の責任においてお決め下さい。

ここに記載された内容は当社所有の情報によるものですが、情報の完全さを保証するものではありません。又、法令の改正及び新しい知見に基づき改訂されることがあります。

記載内容のうち、成分及び含有量、物理化学的性質などの値は、品質保証値ではありません。

ここに記載された内容は情報提供であって、いかなる保証をするものではありません。